

平成30（2018）年度 入退院支援連携デザインに係る研修
<専門職研修：退院における実践の自己評価> 開催要項

1. 目的：
入退院支援連携の質の評価について学ぶことにより、在宅医療と介護に係る支援・連携の課題を可視化し、改善に向けた取り組みを推進する。
2. 主催：沖縄県
一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
3. 対象：医療ソーシャルワーカー・社会福祉士、退院調整看護師、
老人保健施設相談員、地域包括支援センター等
4. 定員：60名
5. 日時：1日目 平成31年03月02日（土）13：00～18：30
2日目 平成31年03月03日（日）09：00～16：00
6. 場所：沖縄県総合福祉センター 東棟403研修室
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1
電話：098-882-5811
7. 講師：小原 眞知子氏（日本社会事業大学）
佐原 まち子氏（WITH医療福祉実践研究所）
8. 参加費：無料
9. テキスト：各自事前に購入する等して当日持参してください。
『ソーシャルワーカーによる退院における実践の自己評価』小原眞知子、高山恵理子、高瀬幸子、山口麻衣 著、相川書房、2017年5月31日発行、¥1800+税
10. 参加申込方法：代表者が「(別紙1) 参加申込票」を記載の上、02月13日(水)(必着)までにFAXにてお申し込みください。
申込書送付先 FAX：098-887-3599
*登録されたメールアドレスに受付済みの連絡をします。
11. 事前アンケートについて：「(別紙2) 事前アンケート」を、02月18日(月)(必着)までに1部を代表者がメールで提出してください。
事前アンケート送付先 メール：jim.msw.oaswhs@gmail.com
12. 事前課題提出について：「(別紙3) 事前課題」を作成し、各自、研修1日目(03月02日土曜日)に7部コピーを必ず持参するか、またはメールで提出してください。

＊事前課題を提出されない場合は受講することができません。

＊メール提出の場合は02月18日(月)(必着)までにお送りください。この場合はコピーは不要です。

事前課題送付先 メール：jim.msw.oaswhs@gmail.com

13. プログラム：

1日目

- 12:30 ～ 13:00 受付
- 13:00 ～ 13:10 開会挨拶（主催者：沖縄県高齢者福祉介護課）・オリエンテーション
- 13:10 ～ 13:40 講義&ワーク[退院支援の意義と評価指標の枠組みについて学ぶ]
- 13:40 ～ 14:40 講義&ワーク[プロセスの評価について学ぶ①]
- 14:40 ～ 15:00 休憩
- 15:00 ～ 16:00 講義&ワーク[プロセスの評価について学ぶ②]
- 16:00 ～ 17:00 講義&ワーク[アウトカムの評価について学ぶ]
- 17:00 ～ 18:00 講義&ワーク[所属機関の状況を把握する]
- 18:00 ～ 18:30 講義&ワーク[省察：評価の効果的活用について学ぶ/フィードバック]

2日目

- 09:00 ～ 10:15 講義[退院支援業務の概観]
- 10:15 ～ 10:20 演習①[退院支援業務の課題の整理]
〈現状の退院支援の課題をKJ法を使って明らかにする〉
- 10:20 ～ 10:30 個別ワーク
- 10:30 ～ 11:30 その後グループの中でまとめる
- 11:30 ～ 12:00 全体共有・各グループ3分で発表
- 12:00 ～ 12:45 昼食
- 12:45 ～ 13:45 講義[エコマップとタイムラインによるアセスメント講義]
- 13:45 ～ 14:15 演習②[退院支援アセスメント:ワーク1.]
- 14:15 ～ 14:30 2-3例をフィードバック
- 14:30 ～ 15:30 演習③[退院支援アセスメント:ワーク2.]
- 15:30 ～ 15:50 振り返りまとめ
- 15:50 ～ 16:00 閉会挨拶（主催者：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会）・アンケート

【お問い合わせ先】

一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

沖縄県入退院支援連携デザイン事業 事務局

〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1

沖縄県総合福祉センター 2階 小規模団体室

Mail: jim.msw.oaswhs@gmail.com

〒902-8511 那覇市古島2-31-1 那覇市立病院 医療福祉相談室（樋口）

TEL: 098-884-5111 (内線127)

FAX: 098-887-3599

Mail: soudan@nch.naha.okinawa.jp